

平成 18 年 11 月 6 日(第 11 回知事定例記者会見) ※抜粋

この資料は、県政記者クラブとの会見内容を広報課でまとめたもののうち、馬頭最終処分場に関連する事項を抜粋したものです。

日時:平成 18 年 11 月6日(月曜日)午後1時 30 分から

場所:県庁特別会議室

(報告事項)

1. 「馬頭最終処分場基本設計」及び「事業実施のための環境影響評価書」の決定について

(報告事項)

1. 「馬頭最終処分場基本設計」及び「事業実施のための環境影響評価書」の決定について

この度、「馬頭最終処分場基本設計」及び「事業実施のための環境影響評価書」を正式決定いたしました。決定に先立ち、9月 19 日から 10 月 18 日までの1か月間、案の縦覧を行ったところ、住民の皆様をはじめ 18 名の方々からご意見がありましたので、今後、事業推進の参考としてまいりたいと考えております。

今後、この基本設計に基づいて、「多重安全システムを備えた安全で安心できる最終処分場」の一日も早い完成に向けて最大限の努力をしていくとともに、那珂川町の地域振興策への支援についても取り組んでまいりたいと思います。

このため、近々、事業用地の早期確保に向けて用地交渉に着手するとともに、町と県の関係課で構成する「那珂川町地域整備推進連絡会議」を設置して、那珂川町の地域振興策について検討していくことといたしました。

さらには、馬頭最終処分場について住民の皆様の疑問に答えたり、意見・要望を伺うため、那珂川町において相談窓口の開設を検討するなど、より一層の合意形成に努めながら、処分場の整備を着実に進めてまいりたいと考えております。